



# 分教室

## 「子どもたちの目線」

新学期が始まり、2週間が経ちました。新入生の皆さんも、少しずつ分教室での生活に慣れ、笑顔も多く見られるようになってきました。

先日は、猪名川高校との対面式がありました。学校は違いますが、それぞれに目標を持って学んでいく子どもたちの目線は同じで、きらきらと希望に満ちた表情をしていました。同世代の仲間として共に成長して行ってほしいと思います。また、分教室の3年生からは代表のあいさつ、2年生からは分教室の学校紹介をしてもらいました。大勢の人の前で緊張したと思いますが、練習の成果を発揮して、堂々と発表する姿は本当に立派でした。1年生も先輩たちに引き続いて様々なことにチャレンジしてほしいと思います。

さて、私もこれまでたくさんの児童生徒と関わってまいりましたが、子どもたちはいつも大人の様子をよく見ており、少しの変化でも、いち早く察知する力にはいつも驚かされます。出勤時間が少し遅れた時や髪を切った時、携帯の機種変更など・・・もっと細かいところまで、数え上げればきりがなくらいです。特に、表情の変化には特に敏感です。「今日は先生、なんか元気ないですね。」と言われた時も多くありました。私はよく「人からどう見られているかを考えて行動するようにしよう。」と生徒に伝えますが、自分自身も手本になることができているかどうか疑問に思うことがあります。私たちも日々の中で子どもたちからたくさん学ばせてもらっていることをもう一度思い出し、共に成長していきたいと思います。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

交流体育祭に向けての練習が始まります。水分を多めに持たせていただくなど、熱中症対策にもご協力をお願いします。

